

第30回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成:稗貫

開催日時	2025年5月01日(木) 18:00~19:00																																																												
場所	オンライン																																																												
審査等業務に出席した者の氏名 (敬称略)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員</th> <th>氏名</th> <th>性別</th> <th>構成要件</th> <th>当会との利害関係</th> <th>出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員長</td> <td>鎌倉 達郎</td> <td>男</td> <td>①</td> <td>有</td> <td>出</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>岩畔 英樹</td> <td>男</td> <td>①</td> <td>無</td> <td>出</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>傍島 聡</td> <td>男</td> <td>①</td> <td>無</td> <td>欠</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>伊藤 芳朗</td> <td>男</td> <td>②</td> <td>有</td> <td>欠</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>伊藤 宣子</td> <td>女</td> <td>②</td> <td>無</td> <td>出</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>岡田 功</td> <td>男</td> <td>②</td> <td>無</td> <td>欠</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>福田 真由美</td> <td>女</td> <td>③</td> <td>無</td> <td>出</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>小穴 竜麻</td> <td>男</td> <td>③</td> <td>有</td> <td>出</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>石山 央</td> <td>男</td> <td>③</td> <td>有</td> <td>欠</td> </tr> </tbody> </table> <p>再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第 64 条第1項第5号成立要件「出席した委員の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。」「認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が 2 名以上含まれていること。」を満たしている事を確認した。</p> <p>構成要件 ①:再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む二名以上の医学又は医療の専門家 ②:医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者 ③:①②以外の一般の立場の者</p>	委員	氏名	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	委員長	鎌倉 達郎	男	①	有	出	委員	岩畔 英樹	男	①	無	出	委員	傍島 聡	男	①	無	欠	委員	伊藤 芳朗	男	②	有	欠	委員	伊藤 宣子	女	②	無	出	委員	岡田 功	男	②	無	欠	委員	福田 真由美	女	③	無	出	委員	小穴 竜麻	男	③	有	出	委員	石山 央	男	③	有	欠
委員	氏名	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠																																																								
委員長	鎌倉 達郎	男	①	有	出																																																								
委員	岩畔 英樹	男	①	無	出																																																								
委員	傍島 聡	男	①	無	欠																																																								
委員	伊藤 芳朗	男	②	有	欠																																																								
委員	伊藤 宣子	女	②	無	出																																																								
委員	岡田 功	男	②	無	欠																																																								
委員	福田 真由美	女	③	無	出																																																								
委員	小穴 竜麻	男	③	有	出																																																								
委員	石山 央	男	③	有	欠																																																								
欠席委員 (敬称略)	傍島 聡、伊藤 芳朗、岡田 功、石山 央																																																												
事務局出席者	河上早苗、阿部真衣、平石優来、稗貫芽緯																																																												
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称と提出日	あやこいとうクリニック定期報告(1件) 医療法人社団Xanadu 管理者:伊藤 史子 計画番号:PC3151140 「自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療」 (提出日2025年4月30日)																																																												
議題	あやこいとうクリニック定期報告																																																												
	鎌倉:定期報告をお願いいたします。 平石:自己多血小板血漿 (PRP) を用いた顔面および陥凹部位に対する組織量増大治療の定期報告をさせていただきます。報告期間中、症例数は15例、投与件数は15件でした。再生医療等に係る疾病等の発生状況およびその後の経過については、治療を受けられたすべての患者様において、治療後経過に有害事象の発生や不安の訴え、再生量に関わる疾病等の発生はありません。 再生医療等の安全性についての評価では、治療された15名すべ																																																												

	<p>での患者様において、投与部位の有害事象の発生(熱感、疼痛、アレルギー反応等)の報告は受けておりません。再生医療等の科学的妥当性についての評価においては、治療を行った患者様からの回答から主観的満足度は高評価をいただいております。「自然にボリュームアップできて嬉しい」「ふっくら感だけでなく肌質も良くなった」「またやりたい」「目のクマが気にならなくなった」と多くの患者様から具体的なお声をいただいております。</p> <p>また、効果を実感され、再度PRP治療をご希望されるリピート患者さまもいらっしゃいます。3D撮影画像による比較でも、治療後の頬のボリューム感が増していることが確認できました。</p> <p>今後も、治療の妥当性について引き続き検討して参ります。</p> <p>鎌倉:この報告に対して、何かご質問・ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>岩畔:1点質問です。科学的妥当性に関して、何症例中何症例がどういう結果だったか、また3D画像でのボリューム変化など、具体的かつ定量的な評価・結果はあるのでしょうか。</p> <p>鎌倉:今回の資料には提示されておりましたが、その点に関しては、私も数値的な評価があっても良いと思いますので、定量的なデータも提示いたしましょうか。</p> <p>岩畔:科学的妥当性の証明になりますので、提出日までに資料を用意できればと良いと思います。</p> <p>鎌倉:この意見をあやこいとうクリニックにお伝えし、改めて妥当性の評価について客観的な数字を添えて、メール審議とさせていただきますようによろしいでしょうか。</p> <p>一同:はい。異論ありません。</p> <p>鎌倉:他にご意見やご質問はありますか。</p> <p>一同:ありません。</p> <p>修正資料の確認 5月2日:医療機関よりメールにて補正資料提出 5月2日:事務局より補正資料をメールにて送信、内容確認を依頼 5月14日:各委員より資料が最終的に正しく修正されたことを確認したと事務局へメールにて返信</p> <p>審議結果:適</p>
<p>次回委員会 開催日</p>	<p>2025年7月 聖心美容クリニック大阪院 定期報告 聖心美容クリニック 医師提供計画変更届</p>